

# 仙台市地震防災アドバイザー室へようこそ!



いつもご覧いただきありがとうございます。  
今回の更新で22回目となりました。  
100万人の防災!地震対策は今日(京)から始めましょう!

## ■また、大地震が発生しました。

平成19年3月28日掲載

平成19年3月25日午前9時42分ごろ、能登半島沖を震源とするM6.9の地震が発生しました。

この地震により石川県輪島市などで震度6強の強い揺れを観測し、多くの人的・物的な被害が発生しました。

お亡くなりになられました方のご冥福と、負傷されました皆様の一日も早い回復をお祈り申し上げます。

3月27日現在で、死者1名、重軽傷者218名、建物の全半壊・一部破壊が884棟の被害が発生しています(総務省消防庁発表)。普段は、「強固なもの」、「動かないもの」と思われていたものの倒壊等により被害が発生しました。

「テレビが飛んできた。」という被災者の声をテレビ報道で聞きました。

「倒れるはずがない。動くはずがない。壊れるはずがない。大丈夫だ。」という固定観念を取り払って、宮城県沖地震への対策を進めていただきたいと思います。

今回の地震は、日曜日の比較的早い時間に発生したので、家族が揃っている時に遭われた方が多かったのではないのでしょうか。

私などもそうですが、家族の安否が一番の心配事ではないのでしょうか。

地震は、「いつ」発生し、「どこで」遭遇するのかわかりません。

イメージしてください。

自宅にいるとき(昼・夜)、通勤・通学の途上、学校・職場・買い物やレジャーなどのパターンで具体的なイメージを持ち、考えてみてください。

[被害の想定例]

- ☆家屋の倒壊
- ☆家具の転倒、ガラスの飛散
- ☆ブロック塀・石塀・自動販売機の倒壊、転倒
- ☆断水・停電・ガスの遮断
- ☆避難場所
- ☆安否の連絡 など

被害は、時間や場所、個々人の生活環境によって異なります。

イメージの見本として物語を作ってみました。皆さんもこんな感じで考えてみてください。

[設定]

私は、仙台市郊外の住宅地に住んでいます。家は、昭和51年に建てた木造2階建ての4LDKです。

家族は、青葉区にある会社に勤務する夫(45歳)、大学2年生の娘、中学3年

生の息子、夫の父親(78歳)の5人。

季節は初冬。平日で北風が吹き、寒さが厳しくなってきた夕方です。

私は台所で腕を振るっています。

夫はまだ帰宅していません。

長男は塾に行き、長女と父親は、それぞれ2階の自室にいます。

時計は午後6時。



夫



娘



息子



私



父親

そのときです。

突然突き上げるような縦揺れに続き、そのまま激しく揺れる。食器棚から食器が落ちて床に飛び散る。鍋から料理がこぼれる。電気が消える。立ってはいられない。家具の倒れる音がする。

揺れが30秒ほど続く。

(1) もし、あなたなら、どういう行動をとりますか？

2分後

揺れはおさまった。あたりは真っ暗。父親を呼んだが返事がない。

そのとき、2階から長女の助けを呼ぶ声が聞こえる。

(2) もし、あなたなら、どういう行動をとりますか？

5分後

父親は、幸い無事だった。長女は、腕と足を負傷している。傷は浅いが少し出血している模様。

本人の意識は、しっかりしている。かかりつけの病院は、同じ町内にあるが……。

(3) もし、あなたなら、どういう行動をとりますか？

15分後

夫と長男のことが心配になる。

夫の携帯へ電話をするが、通じない。

長男が行っている塾へも電話するが、同じ。

(4) もし、あなたなら、どういう行動をとりますか？

30分後

東隣に住んでいる高齢のご夫婦は、大丈夫だろうか？

街灯も消えている。

避難所はどこだろう？

(5) もし、あなたなら、どういう行動をとりますか？

こうやって具体的にイメージすると、足りなかった部分や新たな対策が見えてきませんか？

地震対策はできることから、きょう(京)から始めましょう。

[すぐ出来ること]

- **家具の固定**⇒固定措置を行っていれば、倒れる前に逃げ出す余裕が生まれます。
- **家具の配置**⇒家具の配置を工夫して、たとえ家具が倒れても逃げ込める安全な空間(セーフティスペース)を作りましょう。
- **安否の確認**⇒事前に方法・手段を確認しましょう。
- **防災用品**⇒懐中電灯、携帯ラジオなど必要なものは何ですか？
- **共助の体制**⇒隣近所とのコミュニケーション・ネットワークを密にすることは、災害時の大きな力になります。

[じっくりすること]

- **建物の耐震診断と耐震改修**  
⇒昭和56年6月に建築基準法が改正されています。改正以前に建てられた家にお住まいの方は耐震診断を受け、必要があれば耐震改修の工事をしましょう。